

【 産星を探して：レザック96 オリヒメ 】

封筒屋通信をご覧いただき、誠にありがとうございます！
 今年はなかなか雪に出会えませんね（´・ω・`）
 降り積もる雪を待ちわびながら「レザック96 オリヒメ」をご紹介します🍡

エンボス紙の中でも特に凹凸の大きいこの紙は【古代織り】を再現した風合いで、手に触れた瞬間から優しさとあたたかみを感じることができます。

厚みは70kg、100kg、130kg、200kgの4段階ございまして、紙色は現在「コットン」「ミルク」「グレー」「ブラック」「キャメル」の5色展開です。
 △通信サンプルに使用しております「ピンク」は在庫限りで廃色となります（´うω；`）

その名に相応しい可憐で優雅な手触りのこの紙は、ぜひとも商品パッケージとして使用いただきたいですし、封筒だけではなく、紙ファイルや名刺などに使用いただいてもインパクトがありますね（´・ω・`）
 また、落ち着いた色展開のため、印刷を施すことで紙質と相まってあたたかみを演出することができます。



● 今月の封筒サンプル ●

「レザック96 オリヒメ」の「ピンク」を使用し、フタなしのパッケージを作成いたしました！
 底部分の両端を15mm角にカットしており、カットした角を膨らませて底を内側に折り込むことで、なんと、約30mmのマチ幅が生まれますΣ（°Д°）！！

日頃のお礼にちょっとしたお菓子の詰め合わせをプレゼントするとき…、ハンドクリームなどの厚みがあるものをプレゼントしたいときに…、紙袋だと大きすぎるけどOPP袋だと味気ないなと思ったときに…色んなシーンでお使いできるサンプルでございます！！

木型を作らずに加工できるため、作成費用もリーズナブルです（´ω`）♪
 封入するものに合わせて封筒サイズを大きくすることも、上部に折筋をつけたり、フタありで作ったり、上部に穴開けして商品タグをつけたりすることも可能でございます！

こんな商品パッケージを作成したい！という要望がございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ🍡
 （蓮池）

今月のサンプル請求・感想はこちらから→→→



▼現場レポート…【底の抜き】

封筒サンプルについて現場の皆さんにお話を伺いました！

▼断裁（Yさん）
 レザックの紙はどのシリーズもがふれやすいので、断裁後の断面を注視しながら進めました。

▼エキセン（Hさん）
 凹凸がある紙ですが、紙揃えなどで苦労することはありませんでした。また、断裁同様がふれる恐れがありましたが、通常よりも少ない枚数で抜くことで対策しました。

▼製袋（Yさん）
 糊の付きが悪い紙でした。通常よりも年度が高い糊に変更しても、糊の付きが改善せず、機械の圧力調整に苦労しました。糊の付きが悪い場合、圧力だけでなく回転数も影響するため、調整に手間がかかりました。

▼抜き（Mさん）
 窓を抜くタガネ（型）で作業を行いました。左右それぞれ別々に加工する必要があったため、通常の作業よりも倍の時間を要しました。1度に抜ける枚数は10枚が限界と感じました。それ以上だと、上段と下段で抜いた形状に差が生じました。



用紙：レザック96 オリヒメ キャメル 四六判 Y目 70kg

気になるトナリの封筒 ザ・ワールド デラウェア州の封筒

今回で紹介するのは、アメリカ・デラウェア州のファーストデイカバーです。壁紙のような、レイド目の入った厚めの封筒です。美しい鳥とモモの花が描かれています。



この鳥は闘鶏用の品種でデラウェア州の特産だそうです。特産品の生き物が描かれるのはごもつともかと思えます。では、なぜ一緒にモモの花が描かれているかというところでは、なぜ一緒にモモの花が描かれているかというところでは、モモは中国が原産のようですが、スペイン人がアメリカのフロリダに持ち込んだことでアメリカに広がったそうです。そしてデラウェア州ではその栽培が盛んで、春にはモモの花畑が沢山みられるそうです。この二つが、デラウェア州では名産・特産といったところで、この鳥とモモの花が描かれているようです。調べているとこの組み合わせのイラストのスマホケースもありました。おしゃれですね。

勝手に私自身、モモの花はアジアにしかないとはばかり思い込んでいました。この花に限らず「日本やアジアにしかない」と思っている、そうではない近しい文化や食べ物、生き物が他にも沢山いるのかな～と想像すると、とっても海外に興味を沸かしますね（^-^） （角谷）

作品事例【株式会社プレ-リードッグ様】

今月は「株式会社プレ-リードッグ様」の封筒をご紹介します。



170mm×170mmの正方形の封筒で、紙は「アラベル-FS」のホワイトを使用しております。「128g/m2」は一般的な封筒と比べるとしっかりと厚みでございます。

封筒の真ん中には90mm×90mmの丸窓が加工されており、プレゼント用のハンカチが丸い窓から見える仕様になっています。当店では長方形の窓はもちろん、正方形や円形の窓の多数取り揃えておりますので、封筒サイズやデザイン、封入する商品に合わせたパッケージをお作りすることができます。



「プレ-リードッグ様」の封筒には印刷だけでなく、窓の下にワンポイントの「箔押し」も加工いただいております。シンプルなデザインの中に光る金箔がとても上品ですね。箔押しも「艶あり」と「艶消し」が選べますので、用途によって使い分けすることができます。色々試してみたくになりますよね（´-`）。o（）

封筒枠に沿ったデザインは歪みが目立ちやすいという注意点がございましたが、パッケージをお作りいただく際にとっても人気なデザインです（^▽^）/ もちろん窓枠に沿ったデザインも作成可能でございますので、みなさまもぜひお試しくださいませ！編集長は窓にかかるデザインが好みです（*-ω-）



封入する商品が決まっておりましたら、サイズ感をお教えくださいませ！封筒サイズをこちらで調整いたします。先にテンプレートをお送りすることも可能ですし、別途作成費はかかりますが、形状サンプルの作成も承っております（o^-^-o）みなさまも他にはないパッケージを作成してみませんか？ （蓮池）

▼封筒屋通信

2025年2月号
 （緑屋紙工株式会社 / 株式会社タクセル 共同発行）

緑屋紙工株式会社 封筒工房
 ▶https://futo-kobo.com
 オンラインショップ 封筒屋どっこい
 ▶https://futoouya.com

緑屋紙工株式会社
 TEL:06-6709-8110 FAX:06-6708-9136
 株式会社タクセル
 TEL:06-4302-7740 FAX:06-4302-7741

〒547-0021 大阪市平野区喜連東5-16-15(住所同じ)



◆ 編集後記 ◆

今月も封筒屋通信をお読みいただきありがとうございます！

昨年までは自宅までの道のりで工事中のところが多かったのですが、今年になり各所で飲食店がオープンし始めました。昔から”近所のお店でご飯を食べて帰る”という小さな夢があるのですが、近所のお店って常連さんが多くて中々ハードルが高く、いつも断念してしまいます(;´・ω・)夕方で閉店するお店は休日に行ってみようかな、と想っている、まずそこからクリアして夢を実現させていきます！果たして私も常連になれる日が来るのでしょうか…！？（蓮池）